

前回定例会以降の動き

柏崎市危機管理部 防災・原子力課

1 安全協定に基づく状況確認【8月9日】

新潟県、刈羽村とともに、発電所の月例の状況確認を実施しました。

〔主な確認内容〕

- ・7号機の健全性確認作業のうち、①復水器真空上昇、②制御棒引抜、③原子炉昇圧について操作手順や作業の目的について説明を受けました。
- ・代替原子炉補機冷却系や能登半島地震での地盤隆起を想定した海水取水訓練の説明を受けるとともに、現場で代替熱交換器車、注水接続口取水ポイント等を確認しました。
- ・6号機廃棄物処理建屋の水たまりについて、原因の調査状況の説明を受けました。

2 新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会（令和6年度第3回）

【8月23日】

令和6年度第3回技術委員会に出席し、柏崎刈羽原子力発電所の安全対策について、原子力規制庁から説明を受け、質疑がありました。また、報告書の素案について確認し、今後は報告書のとりまとめについて議論することになりました。

3 原子力災害を想定した航空機・船舶避難訓練、船舶避難訓練を実施【8月24日】

原子力災害時の実動組織による避難支援の手順確認と連携の向上を図るため、令和6年度新潟県原子力防災訓練の個別訓練として、航空機・船舶避難訓練、船舶避難訓練を実施しました。

＜参加機関＞

県、柏崎市、陸上自衛隊、海上自衛隊、第九管区海上保安本部など 計160名
参加住民 計40名（柏崎市）

＜訓練内容＞

訓練項目	行程	内容
航空機・船舶 避難訓練	鯖石川改修記念公園 → 柏崎港	陸上自衛隊航空機 UH60JAによる住民避難訓練
	柏崎港 → 直江津港	海上自衛隊「多用途支援艦ひうち」 による住民避難訓練
船舶避難訓練	※2 高浜漁港 → 寺泊港	第九管区海上保安本部「巡視船やひこ」と搭載艇による住民避難訓練

市独自訓練	※3	マイナンバーカード受付訓練	模擬マイナンバーカードを使用した避難者の受付システムによる情報の一元化訓練
		衛星回線を活用した本部通信訓練	災害による通信途絶を想定した衛星回線 (Starlink) を使用した災害対策本部との通信
		自衛隊車両による住民移送訓練 (荒浜コミセン・松波コミセン → 鯖石川改修記念公園)	陸上自衛隊「高機動車」による集場所から航空機搭乗場所までの住民移送訓練

- ※1 航空機と船舶を連動した住民避難訓練を実施
- ※2 柏崎市職員が住民役として避難を実施
- ※3 航空機・船舶避難訓練と併せて市が独自に実施



模擬マイナンバーカードでの受付の様子



衛星回線アンテナ



高機動車への乗車の様子

4 新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議 (第81回) 【9月3日】

テレビ会議で参加し、次の項目について審議されました。

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所周辺環境監視調査結果の評価 (案) に対する意見公募について (報告)
- ・ 令和5年度放射線監視調査結果 (報告)
- ・ 令和5年度放射線監視調査結果の評価 (案) (議事)
- ・ 令和5年度温排水等漁業調査結果 (報告)
- ・ 令和5年度温排水等漁業調査結果の評価 (案) (議事)

以上